回答書

令和3年度 定期報告制度講習会

質問	回答
<p>①この講習会をリモート併用で実施していただければ助かります。</p> <p>②報告書の提出について、いつも順番で待たされ時間のロスが大きい事や、修正がその場での手書きとなり大変な事から、PDF等で事前にメールしてチェックする体制を取っていただけないでしょうか。完全にメールでの提出も可能でしょうか。</p> <p>③建築物の所有者が「特定建築物」「建築設備」「防火設備」のそれぞれの違いを理解しておらず、「消防設備」「エレベーター」の定期点検と同じものと思っている事が多いです。違いがわかる（それぞれの調査の重要性がわかる）チラシ等を作って一緒に郵送いただけないでしょうか。</p>	<p>①A. 今後の検討課題といたします。</p> <p>②A. コロナ禍での対応として、報告書の提出については昨年より郵送・宅配でも受付しており、記載内容の不備・修正等については窓口対応のほか電話やメールでも対応しています。</p> <p>（※事前審査等は行っておりません。またメールのみでの受付は出来ません。）</p> <p>③A. 定期報告の対象となる建築物や設備については、所有者(管理者)へ定期報告書の提出依頼を郵送する際にパンフレットを同封しております。また、定期報告に関する講習会についても所有者(管理者)にご案内するなど、報告の重要性の周知に努めております。定期報告制度については建物所有者(管理者)に課せられた責務ですので、調査(検査)者におかれましても定期報告制度について充分なご説明等ご協力をお願いできればと存じます。</p> <p>なお、エレベーター(ホームエレベーター除く)、エスカレーター及び遊戯施設等についても建築基準法第12条に定める定期報告制度の対象設備となりますので念のため申し添えます。</p>